## DWHデータベース製品評価報告 第2フェーズ

2012年8月

### **Index**

- ▶ 1. この調査報告書について
- ▶ 2. 製品別評価報告

### 1. この調査報告書について

- ▶ ASPデータ提供サービスの基盤となるデータベースの製品選定の判断基準として頂く為のものです。
- ・インサイトテクノロジー社のInsightQube(以下 IQ)と各DB製品の性能評価を行います。

### 2. 各製品の評価

#### (SQL/Sybase/infiniDB/vectorwise/Oracle/Dr.Sum)

- ▶ 定量評価
  - 2.1.SQLクエリ比較
  - 。 2.2.Cognosレポート比較
  - 2.3.Cognosレポート比較2
  - 。 2.4.データの圧縮率
  - 2.5.データのロード時間
- 定性評価
  - 2.6.利用可能なSQL
  - 2.7.今回検証中に気づいた点
  - 。 2.8. 最終判断に向けて(データベース、BIツール)
- ライセンス価格比較
  - 2.9.ライセンス価格比較
- 評価まとめ
  - 。 2.10. 評価まとめ

## 2.1 SQLクエリ比較①

2012年1月に報告させて頂いた結果です。

#### SQL計測結果

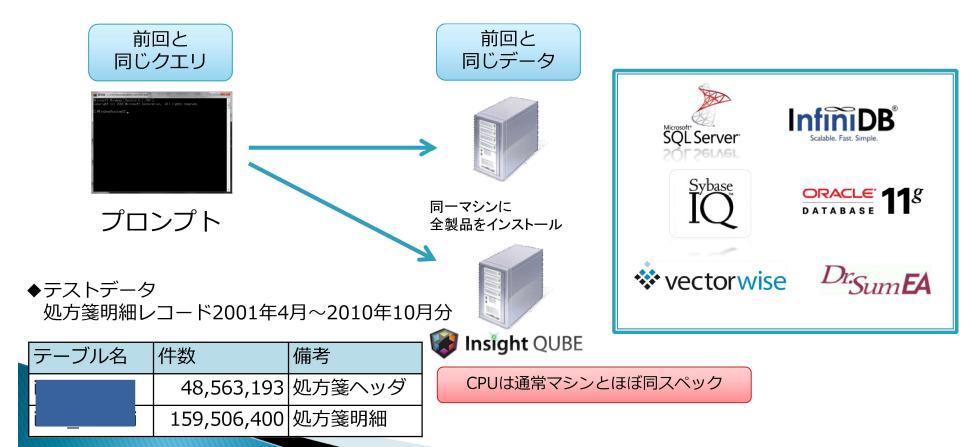
サイト ハードウェア スペック CPUコア数		MS SQLServer	Sybase IQ	高速化 比率	MS SQLServer	
		Intel Xeon L5430 2.66GHz Quad Core CPU x 2 16GB RAM	Intel Xeon 5677 3.46GHz Quad Core CPU x 2 16GB RAM		Intel Xeon 3.00GHz x 4 4GB RAM	
		8core	8core	-	4core	
	1年分	1分22秒	2秒	41倍	5分20秒	
Query 1	3年分	7秒	2秒	3.5倍	5分15秒	
	1年分	3分22秒	6秒	33倍	8分32秒	
Query 2	3年分	3分27秒	11秒	19倍	45分12秒	
Query 3	1年分	3分22秒	12秒	17倍	12分20秒	
	3年分	4分13秒	28秒	9倍	2時間12分17秒	

### 2.1 SQLクエリ比較②-1

#### ◆評価内容

2012年1月に調査した内容と同様のレスポンス測定を今回用の環境で再度測定します。

IQも可能な範囲で各製品のインストールと同一データのセットアップを 行います。



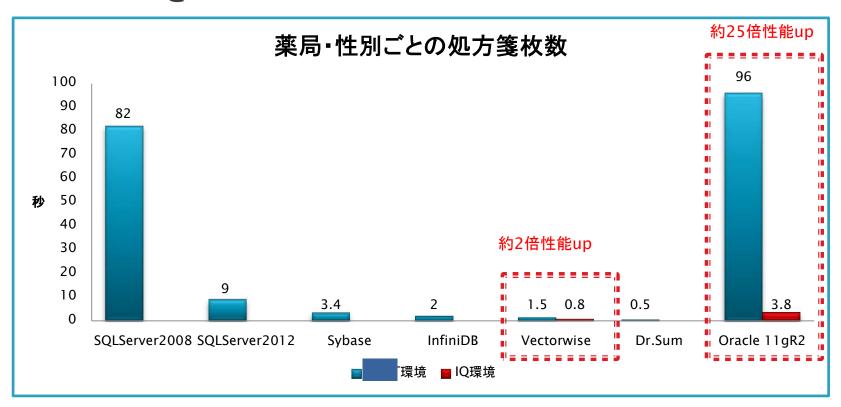
# 2.1 SQLクエリ比較2-2

以下のマシン、DB、BI製品の組み合わせで検証を行いました。

マシン	DB製品
通常マシン	SQL(2008/2012), SybaseIQ, InfiniDB, Dr.Sum, vectorwise, Oracle
IQ(Windows)	SQL(2008), Dr.Sum
IQ(Linux)	Oracle, vectorwise

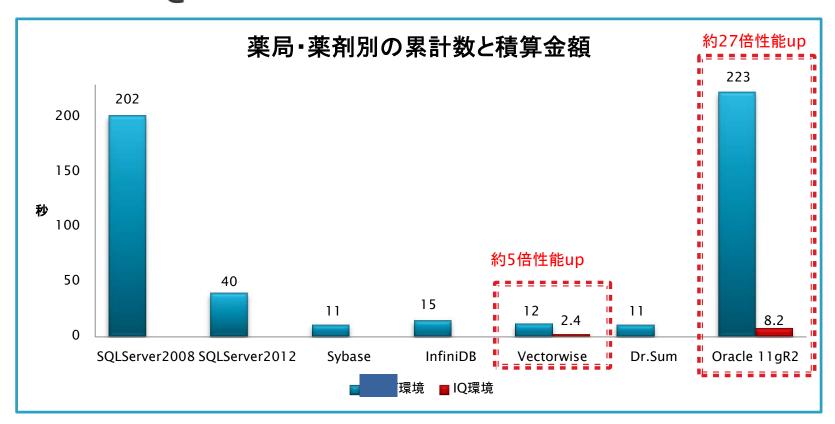
マシン	BI製品
通常マシン	Cogos 10.1 MotionBoard 4.0

### 2.1 SQLクエリ比較③ (複雑度低)



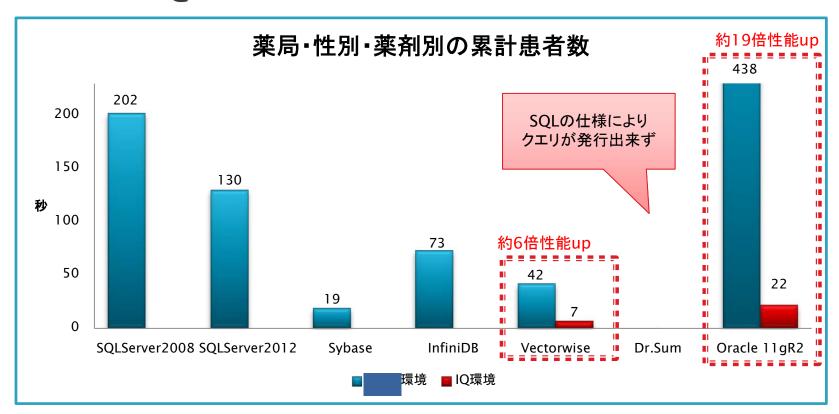
通常環境だと vectorwise , Dr.Sum , Sybase が強いですが IQ環境だと、上記に加えて、Oracle が驚異的な速度を見せました。

### 2.1 SQLクエリ比較③ (複雑度中)



通常環境だと vectorwise , Dr.Sum , Sybase が強いですが IQ環境だと、上記に加えて、Oracle が驚異的な速度を見せました。

### 2.1 SQLクエリ比較③ (複雑度高)

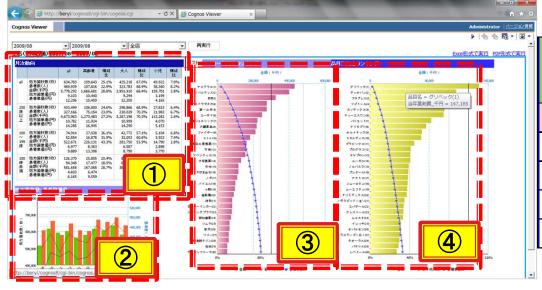


通常環境だと vectorwise , Sybase が強いですが IQ環境だと、上記に加えて、Oracle が驚異的な速度を見せました。

## 2.2 Cognosレポート①

#### ◆評価内容

Cognosからの実行速度を比較する為に、既存ダッシュボードで出力しているチャートを製品別に比較します。



※弊社社内環境(SQLServer2008)での計測時間です。

チャート番号	出力時間(1ヶ月) (秒)	出力時間(6ヶ月) (秒)		
ALL	68	205		
1	31	91		
2	2	2		
3	23	42		
4	21	59		

実行時間が一番長い「チャート①」を対象に、製品別に実効速度を比較してみます。

# 2.2 Cognosレポート②

#### ◆実行例

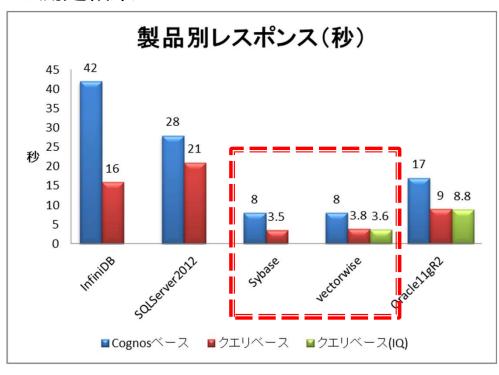
```
SELECT
  'D' as kbn_cd,
  '小児' as kbn.
  a.BYOSHO_KUBUN,
  a.BYOSHO KUBUN NAME.
  count(distinct case a.nenrei_kubun when 1 then a.KANJA_ID
else null end) as kanja_cnt,
  sum(case a.nenrei_kubun when 1 then a.SHOHOUSEN_MAISU
else 0 end ) as SHOHOUSEN_MAISU,
  sum(case a.nenrei_kubun when 1 then a.YAKUZAI_HI else 0
end ) as YAKUZAI HI
  FROM t_tuki_kanja_byosyo_kubun2 as a
  inner join (
    SELECT
    KANJA_ID, max(nenrei_kubun) as nenrei_kubun
    FROM t tuki kania byosyo kubun2
    where yyyymm = '200908'
    GROUP BY kanja_id
  ) as v on a.kanja_id = v.kanja_id
  where a.yyyymm = '200908'
  group by a.BYOSHO_KUBUN, a.BYOSHO_KUBUN_NAME
   部省略
```

↑チャート①を出力する為のクエリ 全製品で同一のSQL文を実行します。 ↑チャート① 実際にCognosレポートを出力します。

実行時間が一番長い「チャート①」を対象に、製品別に実効速度を比較してみます。

## 2.2 Cognosレポート③

#### ◆測定結果



クエリベース(IQ): IQ環境でSQLの実行速度のみ

クエリベース: SQLの実行速度のみ

Cognosベース: 実際にCognosからレポートを出力

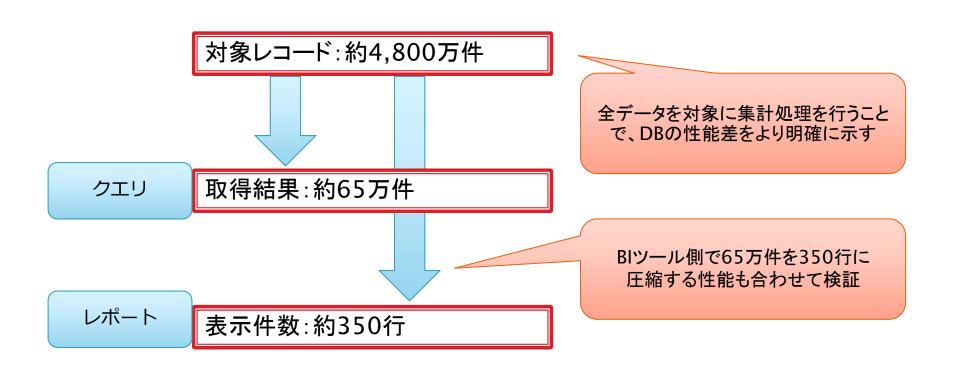
・vectorwiseとOracleで通常環境とIQ環境で実行 速度の差がないのは、クエリが対象とするレコード 件数が十分大きくないのが原因と考えられます。

※通常環境とIQ環境のCPUはほぼ同等の性能で、 ディスク負荷が低い、かつ、メモリ割当てが同程度の為、 実行速度も同程度になったと考えられます。

Sybase、vectorwiseが期待するレベルの速度を出しました。 出力するレポートによっては、通常/IQ環境での実行速度差が出ない場合もありそうです。

ただし、実行速度に差がなくても、大人数でアクセスした場合はまた違った結果が得られると考えております。

◆評価内容 IQ環境で計測することを前提に、処理時間が大きなクエリを発行します。



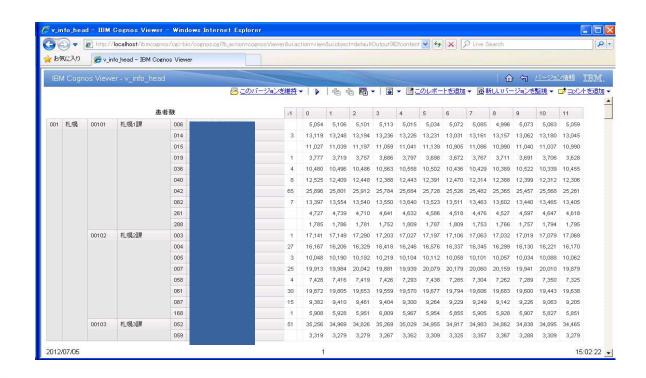
◆評価内容 IQ環境で計測することを前提に、処理時間が大きなクエリを発行します。

#### クエリ

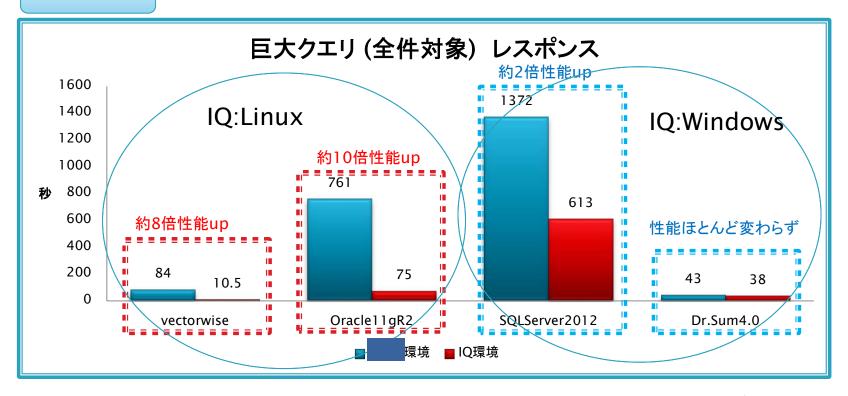
SELECT p.支店コード ,p.支店名 ,p.課コード ,p.課名 ,p.薬局名 ,v.薬局CD ,v.NENNREI\_Y .v.NENNREI M .v.SEX ,count(DISTINCT v.PATIENT\_ID) as kanja\_cnt FROM info head as v right outer join V\_M\_PHARMACY p on v. 薬局CD = p.薬局コード group by p.支店コード ,p.支店名 ,p.課コード ,p.課名 ,p.薬局名 ,v.薬局CD .v.NENNREI Y ,v.NENNREI\_M ,v.SEX

レポート

#### 店舗別 年齢区分別 患者人数



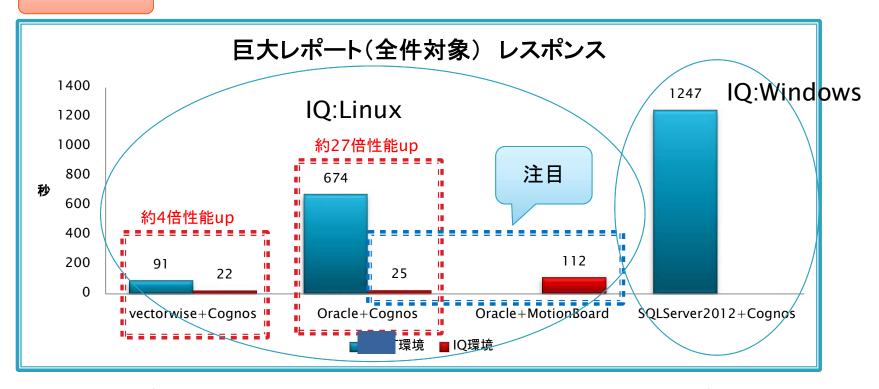
クエリ



・vectorwise, OracleはLinux機、SQLServer, Dr.Sumは特別に用意して頂いたWindows機ですが、Windows機は構成的にLinux機よりも大幅に性能が落ちる、とのこと。Linux機ほどの性能改善は見られませんでした。

価格対性能改善比を追求するのであれば、Linux機が望ましいです。

レポート



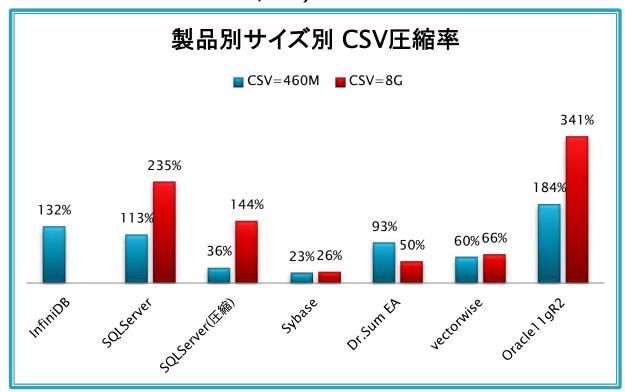
・DBエンジンが同じOracleであっても、Cognos(25秒)とMotionBoard(112秒)で大きな差が出ました。 Cognosは開発者が埋め込んだSQL(65万行を取得)を動的に書き換えて効率的なSQLを発行しているように見受けられました。

MotionBoardは、開発者が埋め込んだSQLをそのまま実行し結果を受信、さらに裏でキャッシュ用と思われるクエリ等を発行しているのが原因でレスポンスが悪化しているように見受けられました。

表示が高速、という売りのMotionBoardに負けない速度をCognosが示しました。

### 2.4 データの圧縮率

◆評価内容 CSVファイル (460M/8G)をインポートした時のデータサイズを比較します。

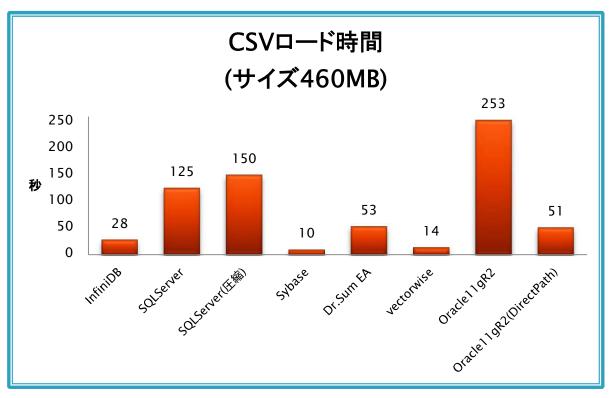


- ・Oracleはパフォーマンス用のイン デックス領域が非常に大きくなりま す。
- ・vectorwiseの圧縮率はデータサイズに関係なく一定しています。

データの圧縮率は列指向のデータベース(Sybase, vectorwise)が圧倒しました。

## 2.5 データのロード時間

◆評価内容 CSVファイル (460M)をインポートした時の取り込み時間を比較します。



・OracleのDirectPathロードはロード 完了後に制約の有効化、インデックス の再構築等を行う必要があります。

データのロード時間は列指向のデータベース(Sybase, vectorwise)が強いです。

# 2.6 利用可能なSQL

#### vectorwise

- 標準SQLはサポート。検証中エラーになったことはない。
- ・ 既存資産は利用出来ない。 (レポート層の定義がエラーになる。)
- 近日中にCognosの正式サポート対象製品になる見込み

#### Oracle

- 。標準SQL以外にも独自の分析関数を持つ。
- 。既存資産はほぼそのまま利用可能

### 2.7 今回の検証中に気づいた点

#### vectorwise

- infiniDBで感じた未成熟さは感じられなかった。
- 日本法人の技術支援があり、開発を進める上での安心感がある。

#### Oracle

- チューニング方法が非常に多彩。速度を追求し出すと際限なく チューニングすることが出来る。
- インデックス領域がディスクを圧迫しがち。

#### 2.8 最終判断に向けて(データベース)

最終判断に向けて、次の点が判断基準になると考えます。

#### 処理速度

データ量が増えるほど、高速なのは行指向(SQLServer)よりも、列指向(Sybase, vectorwise)が圧倒的です。

#### 既存資産の活用

BIツールにCognosを利用するのであれば、既存資産を活用出来るのは SQLServer, Sybase, Oracle です。

#### 実績

- 実績を求めるのであれば、Sybase, Oracle, SQLServer
- vectorwiseは2012年8月に日本初の導入実績(MeicalDataVision)が出来ました。

#### サポートの充実

- サポートが充実しているのは、Sybase, vectorwise, Dr.Sum
- Web上の情報が多いのは、SQLServer

#### 2.8 最終判断に向けて(BIツール)

2つのBIツールを以下の機能分類で比較検討しました。

機	能	BIツール		
		Cognos	MotionBoard	
大項目	小項目	COGNOS	(VB)	
	SQLServer	0	0	
DB製品との	Sybase	0	×	
接続性	vectorwise	0	×	
	Oracle	0	0	
	OLAP分析	0	0	
分析機能	項目の自由選択	0	×	
(パワーユーザ向け)	グラフ機能	0	0	
	Excelとの親和性	0	×	
	レイアウト	0	0	
   レポーティング機能	わかりやすい操作	0	0	
(一般ユーザ向け)	フォルダ・セキュリティ	0	0	
(一版土一り向け)	バッチレポーティング	0	×	
	ファイル出力	0	×	
	Webブラウザ	0	0	
モバイル対応	Nativeアプリ(iPhone)	0	0	
	Nativeアプリ(Android)	0	0	

弊社からはBIツールにはCognosを推奨致します。

### 2.9 ライセンス価格比較(概算)

	筺体	通常	通常	IQ	IQ	
		SQLServer2012	SybaseIQ	vectorwise	Oracle11gR2	
ライセンス費用	DB製品	SQL Server	Sybase IQ	*vectorwise	DATABASE 118	
	製品ライセンス	10,240,000	22,200,000	13,440,000	20,650,000	
	年間保守		4,900,000	3,460,000	4,540,000	
	合計	10,240,000	27,100,000	16,900,000	25,190,000	
	IBM SystemX 3550 M4	2,700,000	2,700,000	0	0	
筺体費用	InsightQube			4,480,000	4,480,000	
	年間保守	110,000	110,000	670,000	670,000	
	合計	2,810,000	2,810,000	5,150,000	5,150,000	
	合計	13,050,000	29,910,000	22,050,000	30,340,000	

<sup>\*</sup>SQLServer2012、Oracle11gR2、VectorWiseは8coreで算出。SybaselQは12Coreで算出しております。

#### サーバ構成(参考)

IBM SystemX 3550 M4	・1Uラックマウント型 ・CPU:Intel Xeon Processor 8Core ・SSD:512GB×4 ・メモリ:64GB ・OS:Windows Server 2008 R2 Enterprise		
Insight Qube	・2Uラックマウント型 ・CPU:Intel Xeon Processor E5-2690 8core 2.90 GHz, 8.00 GT/s Intel QPI) ・メモリ:256GB (16GB * 16) ・HDD実効容量:300GB(300GB×2) ・SSD実効容量:1.2TB(240GB x 10) ・OS:Red Hat Enterprise Linux Server		

### 2.10 評価まとめ

評価軸	通常		通常		IQ		IQ		
	SQLServer	2012	SybaseIQ	)	vecto	rwise	Orac	le11gR2	
DB製品	SQL Serve	r	Sybase IQ	*	• vect	corwise	DATAB	11g	
速度 (製品の処理速度)	<b>×</b> 2	4	10	•	/ 1	0	Ŷ	6	10点満点
価格 (ライセンス)	<b>√</b> 9	×	4	•		8	×	4	10点満点
運用開発のしやすさ	<b>√</b> 5	?	4		?	3	<u> </u>	3	5点満点
既存資産の移行性	<b>√</b> 5	2	4	3	<	2	2	4	5点満点
合計スコア	21		22		2	23		17	

#### 一言コメント

SQLServer 2012	速度が他製品に劣る面を除けば、バランスの取れた優秀な製品
Sybocoll	SQLServerから派生した製品なこともあり、非常に扱いやすく、かつ、高速。価格がクリアできれば、問題なく採用したい製品。
vectorwise	実績は少ないが、高速な動作と、日本の技術サポートが非常に安心。今後の可能性が非常に期待される製品。
Oracle 11gR2	世界のOracle、ではあるが、期待するパフォーマンスを発揮させるには高い 技術力が要求される。